



たけだ まほ
武田 真歩

広島県尾道市出身。前職は広島県の花観光施設にて広報担当として勤務。2023年に退職後、約半年間花畑をめぐる日本一周ひとり旅を行う。その中で一番好きだった中之条ガーデンズにて、現在PRとイベント企画業務を中心に活動中。

中之条で暮らす。 地域おこし協力隊



活動報告会の様子。感謝祭出演者さんとの出会いにつながりました。

4月に開催された中之条ガーデンズ5周年記念感謝祭では、主担当として企画運営をさせていただきました。多くの来園者に恵まれ無事に終えることができました。冬の寒さの中で準備を始めた末に、花々が咲きたくさんの人が行き交う春を迎えられたことは、大きな喜びでした。不慣れな点もありご迷惑をおかけしましたが、出店者や出演者の皆さんの協力のもと、5周年の感謝を伝える催しを作れたこと、そしてこの地域に支えられてきたこと、有難く感じています。

イベントの大きさに気を取られがちですが、季節の草花が咲くこの庭があることの幸せを分かち合いたいという想いが、最も大切にしたいことです。私は花桃の下で咲く小さな野の花も好きなので、今後もし丁寧に伝えていけたらと思います。今回重要な役を任せていただき、120%の力で頑張れたと感じられたことは自信につながりました。職員の皆さんにも感謝でいっぱいです。

協力隊1年目では、信頼関係が築けていない状態でスタートしながら、限られた時間の中で地域に受け入れてもらえるかという不安がありました。しかし、不安だからこそ、ガーデンズがこの地域にとってどんな役割を果たしていくか、私の持つリソースでできるこ



感謝祭ステージ大盛り上がりでした！

とは何か、誰よりも庭で過ごす時間に気づきをもたらえたと思います。ガーデンズは現在、観光地として集客を増やそうという方針です。持続のための財源を税に寄りすぎないことは大切です。しかしながら、観光資源としての有用性以上に、草花や自然の中で得られる「気づき」こそが心に響く価値だと思っています。その良さが町民の皆様にも届いて、ガーデンズの利用が広まればと願っています。

収益化と気づきのバランスを保つことは簡単ではありませんが、そうした運営の力になれるよう、活動させていただければと思います。

問い合わせ 役場地域共創課 企画・デジタル戦略係
☎75・8837 (直通)

地域おこし協力隊については、町ホームページ (ID1259) をご覧ください

